

東京工業大学名誉教授・古賀逸策（1899-1982）博士による「温度無依存水晶振動子」の研究業績が、電気・電子分野の世界最大の学会である IEEE（The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.）より Milestone に認定されました。IEEE Milestone は、開発から 25 年以上経過し、社会や産業の発展に多大な貢献をした歴史的業績を認定する制度です。これを記念して、記念講演会を開催いたします。

記念講演 14:00～17:00 東京工業大学西 5 号館 W531 講義室（レクチャーシアター）



1. 白川 功（IEEE Japan Council History Committee Chair/大阪大学 名誉教授）

「IEEE Milestone in Electrical Engineering and Computing」

IEEE マイルストーンの概要や認定要件を説明するとともに、海外や日本における過去の認定マイルストーンを紹介する。



2. 伊賀 健一（東京工業大学 名誉教授・前学長）

「古賀逸策先生の水晶振動子とマイルストーン」

古賀逸策先生のゼロ温度係数を示す水晶カットの発見について紹介する。発見を導いた理論的研究、元になる実験と予測、実験による発見、振動子の実現、水晶時計や通信機への適用などの研究経緯に触れる。また、エレクトロニクス、社会へのインパクトについて見ていく。



3. 末松 安晴（東京工業大学 名誉教授・元学長）

「水晶から光通信まで—東工大における通信の研究」

古賀逸策先生の温度無依存水晶振動子の研究から、現代の光通信まで、東京工業大学で行われてきた情報通信の研究と光ファイバー通信の発展について紹介する。



4. 遠藤 信博（日本電気株式会社 代表取締役会長）

「AI・IoT・ビッグデータ、豊かな人間社会に向けて」

古賀逸策先生の発見から 80 年余を経て、加速度的な進化を続ける ICT は、ついに本格的な AI（人工知能）の時代に突入した。これまでの AI 進化の経緯や、ビッグデータ・IoT との関連性について考察し、最先端の研究動向を紹介するとともに、AI が人間社会に豊かな価値をもたらすために、何が必要なのかについて紹介する。



5. 久間 和生（内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 議員 / 三菱電機株式会社 元副社長）

「我が国の科学技術イノベーション戦略」

古賀先生の温度無依存水晶振動子の発明は、経済成長と社会的課題の解決を両立する科学技術イノベーションの典型的な業績であることと、今後の我が国の科学技術イノベーション戦略について述べる。

お申し込み

専用ウェブフォームより
お申し込みください。



<http://www.rpd.titech.ac.jp/rpddiv/somu/ieee/info.html>

アクセス・お問い合わせ

〒152-8550
東京都目黒区大岡山 2-12-1
東急目黒線・大井町線大岡山駅下車

東京工業大学
研究推進部研究企画課
IEEE Milestone 記念式典事務局
TEL: 03-5734-3805
FAX: 03-5734-3683
Mail: kenkik.som@jim.titech.ac.jp

